

水虫は白癬菌<sup>はくせん</sup>というカビの一種によって起こる感染症です。足水虫は、足の裏や指の付け根に水ぶくれができたり、皮が剥がれたりします。多くはかゆみがあります。特徴です。一方、爪水虫はかゆみも痛みもありません。患者には感染しているという自覚がありません。水虫にかかった爪は、白や黄に濁ったり、厚くなつてボロボロと欠けたりします。ひどくなると変形もします。自然に治ることはほとんどなく、放置すればどんどん進行し、ほかの爪にも移ります。日本臨床皮膚科医学会の調査によると、10人に1人が爪水虫にかかっ

## 皮膚の病気あれこれ

③

岩崎泰政

### 爪水虫



イラスト・霜野美香

### 感染の自覚あまりない

ていることが分かっていま  
す。高齢になるほどかかる  
割合が高くなります。  
足水虫の治療は塗り薬で

十分ですが、爪水虫は成分  
が浸透しにくいいため、飲み  
薬が必要です。ただし、飲  
み薬はまれに肝機能障害を

起こすことがあります。こ  
れまでは、高齢者で既に肝  
機能が悪い人たちは、飲み  
薬の治療ができませんでし  
た。

ただ最近、飲み薬に匹敵  
する効果のある塗り薬が開  
発されました。1日1回塗  
るだけで厚い爪を透過し、  
爪の奥深くに潜む白癬菌ま  
でやつけます。それでも  
爪が生え替わるには1年近  
くの時間がかかります。  
爪が濁ったり、厚くなつ  
たり、足の水虫と同じ症状  
が出たりする病気はほかに  
もあるため、皮膚科では顕  
微鏡を使って白癬菌を探し  
ます。正しい診断と、気長  
な治療が必要なのです。  
爪水虫は足の水虫から進  
みます。爪水虫がある場合  
は、たいてい足の水虫もあ  
ります。銭湯やスポーツジ  
ム、プールといった不特定  
多数の人がはだして利用す  
る施設では、感染の起こる  
可能性があります。  
日常生活でも、家庭内で  
菌を床にばらまいているか  
もしれません。時々、小さ  
な子どもの水虫を見かけま  
すが、両親や祖父母から移  
った可能性があります。家  
族に感染を広げないため  
にも、まず自分の水虫をしっ  
かり治しましょう。

(岩崎皮膚科・形成外科院  
長 福山市)